

科目名	色彩構成				
授業形態	演習	学年	1		
開講時期	2023年度 後期	単位数	1		
担当教員	高橋 延昌				
内容および計画	あらゆるデザイン分野に関係する造形要素として、色彩に関する基礎理論を演習形式で学ぶ。教育目標として、ずばり色彩検定2級や3級、またはUC級の合格、資格取得を目指す。				
1	色彩と生活や文化				
2	色の表示				
3	色の表示				
4	色と光				
5	色と光				
6	色彩心理				
7	色彩心理				
8	色彩調和				
9	色彩調和				
10	色彩効果				
11	色彩の応用(1)				
12	色彩の応用(2)				
13	色彩の応用(3)				
14	直前対策				
15	直前対策				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	『色彩検定対策テキスト 3級編』(2020年改訂版)	公益社団法人色彩検定協会	公益社団法人色彩検定協会	9784909928030	2020
	『色彩検定対策テキスト 2級編』(2020年改訂版)	公益社団法人色彩検定協会	公益社団法人色彩検定協会	9784909928047	2020
	『色彩検定対策テキスト UC級編』	一般財団法人日本色彩研究所	公益社団法人色彩検定協会	9784909928122	2022
①『色彩検定対策テキスト 3級編』(前期の平面構成を履修していれば不要)					
②『色彩検定対策テキスト 2級編』(色彩検定2級を受験する場合のみ必要)					
③『色彩検定対策テキスト UC級編』(色彩検定UC級を受験する場合のみ必要)					
参考書	①『色彩検定対策過去問題集 2019年度全級』 ②『色彩検定対策過去問題集 2020年度全級』 ③『色彩検定対策過去問題集 2021年度全級』 ④『色彩検定対策過去問題集 2022年度全級』				
成績評価					
評価方法					割合(%)
受講態度(課題およびリアクションペーパーの提出も含む)					30
受験結果					70

欠席・遅刻・早退は、減点します。授業回数 1/3 以上の欠席は履修放棄とみなします。問題のある授業態度（居眠りや私語等）は、減点の対象とします。	
学習到達目標	色彩検定 3 級の合格レベルを目指し、あらゆるデザイン分野の基礎となる色彩の知識について体系的に理解できる。 希望によって色彩検定 2 級または UC 級に対応する知識も身につける。
先修条件	学習内容は前期の「平面構成」から継続されるので、「平面構成」の履修が望ましい。
実務経験	
その他	毎年、本学生の合格率は全国平均よりも高いので、授業で学んだことを活かして色彩検定にチャレンジして各分野のデザインに活かしてほしい。とくにグラフィック分野のゼミ学生は是非 2 級にチャレンジしてもらいたい。色彩検定受験のためのサポートも実施する。